# 地域医療支援病院業務報告書

#### 1. 概要

病院名	フリガナ	ト゛クリツキ゛ョウセイホウシ゛ンロウト゛ウシャケンコウアンセ゛ンキコウ カンサイロウサイヒ゛ョウイン
		独立行政法人 労働者健康安全機構 関西労災病院
所在地		兵庫県尼崎市稲葉荘3丁目1番69号
開設者		独立行政法人労働者健康安全機構
代表者氏名		林 紀夫
承認年月日		平成21年12月16日

2. 業務報告 対象期間 令和2年4月1日~令和3年3月31日

## ◇紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

	紹介率80%以上	
承認要件		
		22.24
紹介率	A/B	80. 3%
※患者数は延べ人数	A:紹介患者の数	10, 569人
	B:初診患者の数	13, 160人
逆紹介率	C/B	104. 5%
※患者数は延べ人数	C: 逆紹介患者の数	13, 758人

## ◇共同利用の実績

	1,013機関
係のない医療機関延べ数)	(1,013機関)
	5床
	0.0%
	当該病院の施設・設備の一部
当該病院の施設・設備の一部 建物の一部 (病床、会議室、カンファレンス室、診療情報管理室、 図書室、医薬品情報室) 医療機器 (CT、MRI、ガンマカメラ、呼吸機能検査装置、透視装置)	
	608機関
D有無	
	(病床、会議室、カンファレン 図書室、医薬品情報室) 医療機器

## ◇救急医療の提供の実績

優先的に使用できる病床	30床
専用病床	30床

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者	6, 275人	(3,656人)
上記以外の救急患者	2, 432人	(787人)
合計	8, 707人	(4, 443人)

※延べ人数。括弧内は、うち入院を要した患者数

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

## ◇地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

◇地域の医療促争名の負負の向上を図るための研修の美積		
研修の内容	①阪神がんカンファレンス(2回/年) 症例検討、最新治療、化学療法・放射線治療の副作用・緩和ケア(ペインクリニック含む)に係るショートレクチャー。 ②がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会(1回/年・・・2日間) 標準プログラムに準拠した単位型研修会(PEACE) ③がん患者地域連携のための多職種カンファレンス(3回/年)(当院主催は1回) 複数の医療機関の多職種が集まり、緩和ケアを中心としたがん診療に係る問題点の解決を図る。 ④感染カンファレンス(4回/年) 院内感染防止対策を推進することを目的とする。 ⑤がん看護セミナー(1回/年)緩和ケア、化学療法の副作用等について(アピアランス含む)の講演会 令和2年度は資料配付と事後的な質疑応答による実施	
研修の実績	地域の医療従事者への研修回数	12回
	合計研修者数(うち院外参加者)	308人 (198人)
研修体制	研修プログラムの有無	有
	研修委員会の設置の有無	有
	研修指導者数	13人
研修施設	会議室A	165. 1 <b>m</b> ²
	会議室B	41. 6m²
	カンファレンス室 1	136. 2 <b>m</b> ²
	カンファレンス室 2	76. 3 <b>m</b> ²
	カンファレンス室3	23. 9m²
	がんセンター事務室内ミーティン	ングスペース 20.0㎡

#### ◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者		病院長 林 紀夫
管理担当者	青報部長 伊藤 善基、医事課長	長 丹野睦介、総務課長 岡 由佳
診療に関する諸記録の	)保管場所	診療情報管理室、電子カルテ 内。但し、病院日誌は総務課、 診療科日誌は看護部、処方せん は薬剤部で管理。
病院の管理及び運営	共同利用の実績	医事課
に関する諸記録の保	救急医療の提供の実績	医事課
管場所	地域医療従事者向け研修の実績	医事課
	閲覧実績	総務課
	紹介患者等の帳簿	医事課

## ◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者		病院長	林	紀夫
閲覧担当者		総務課長	岡	由佳
閲覧の求めに応じる場所			糸	総務課
閲覧者別延べ件数	医師			0件
	歯科医師			0件
	地方公共団体			0件
	その他			0件
	合計			0件

# ◇第九条の十九第一項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	10
----------	----

## ◇患者相談の実績

相談を行う場所	がん相談支援センター相談室、医療連携総合センター相談窓口・ 相談室
主たる相談対応者	専門看護師(がん看護)、退院調整看護師、社会福祉士、社会保険労務士、事務職
相談件数	534件
相談の概要	1. 病気に関すること(がん相談を含む。) ・がんやがん以外の疾患に関する症状や治療方法 ・手術やその後の経過、合併症、後遺症など ・治療の副作用や術後ケア等 ・がん患者のご家族に対するケア、本人への対応について ・症状に対する受診案内 ・セカンドオピニオンの説明や他院でのセカンドオピニオンの受け方など ・クリニカルインディケーターの提供 2. 在宅医療について

## ◇その他地域医療支援病院に求められる取組み

病院機能第三者評価	有
役割に関する情報発信	有
退院調整部門	有
地域連携クリティカルパスの策定	有

独立行政法人 労働者健康安全機構 関西労災病院